令和４年度　啓北小学校　保護者アンケート（2回目）　集計結果　【全学年】

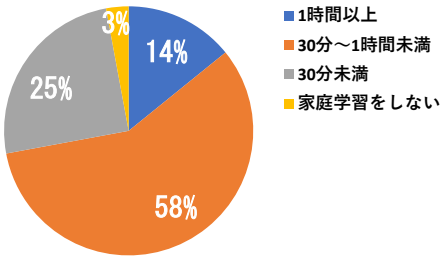
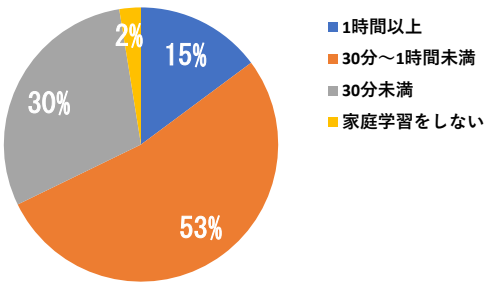
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出

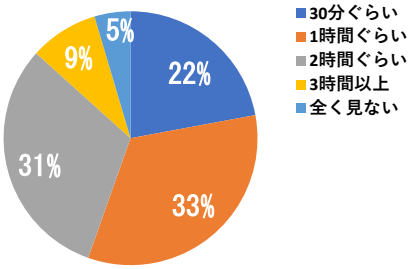
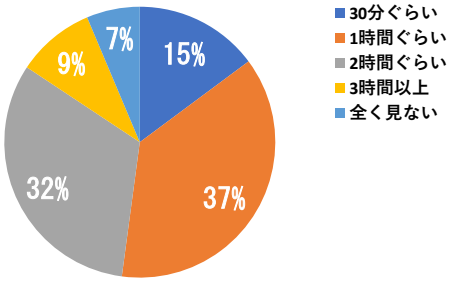
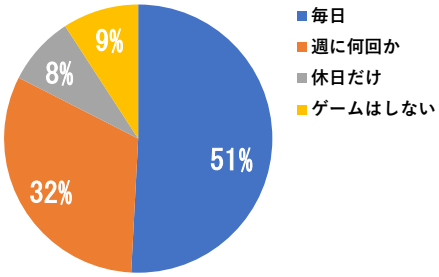
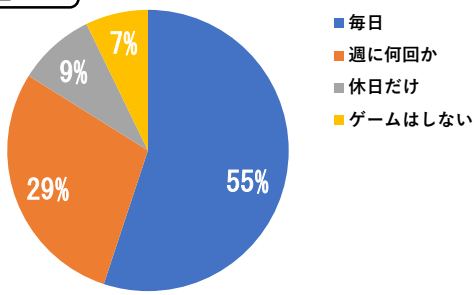
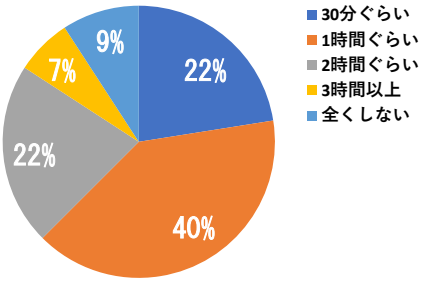
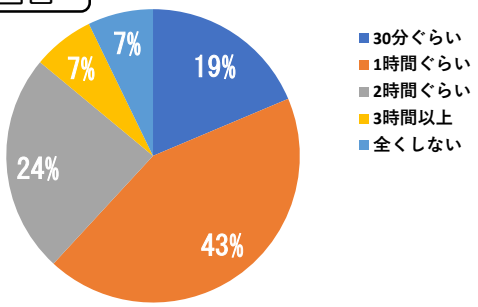
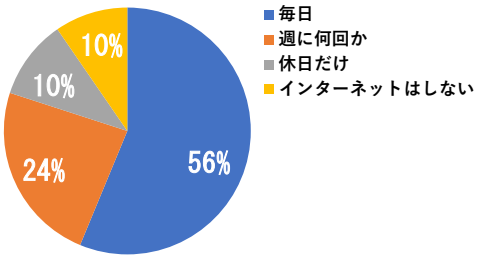
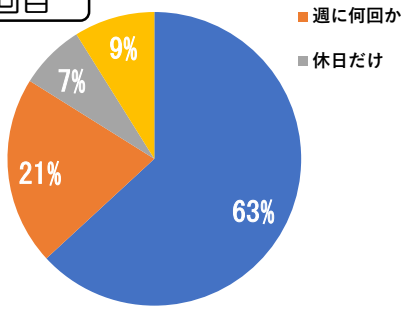
回収数２３６　　回収率７１．３％

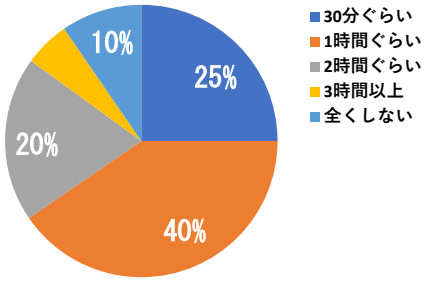
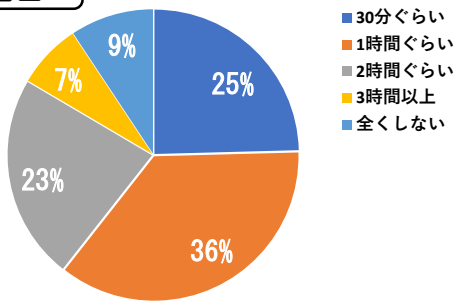
１．学校について

NO	質　　問	平均値	
		１回目	２回目
1	お子さんは学校に行くのを楽しみにしていますか。	3.3	3.3
2	学校はわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	3.4	3.4
3	学校は人とのかかわりを大切にし、思いやりの心の育成に力を入れていると思いますか。	3.4	3.4
4	学校は健康でたくましい子どもの育成に力を入れていると思いますか。	3.3	3.4
5	学校は子どもたちが安心して、楽しい生活を送るために校舎、グラウンド、教室などの環境整備に努めていると思いますか。	3.4	3.4
6	学校は家庭との連携を図りながら、学校行事や学習を進めていると思いますか。	3.3	3.3
7	学校は学校便り・学年学級通信・ホームページ等を通して、ご家庭への情報提供に努めていると思いますか。	3.6	3.6

２．家庭について

NO	質　　問	平均値	
		1回目	2回目
1	家庭であいさつについて指導していますか。	3.5	3.6
2	家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」について指導していますか。	3.5	3.5
3	家庭で言葉遣いについて指導していますか。	3.4	3.4
4	家庭でお子さんとじっくりと話す機会がありますか。	3.2	3.3
5	家で本を読む習慣がありますか。	2.5	2.5
6	家で学習する習慣が身に付いていますか。	3.1	3.2
7	家庭学習はどのぐらいしていますか。 １回目  ２回目  		

NO	質　　問	平均値 1回目	平均値 2回目
8	テレビはどのぐらい見ていますか。 1回目  2回目  		
9	ゲームはどのぐらいしていますか。 1回目  2回目  		
10	ゲームをする時間は、どれぐらいですか。 1回目  2回目  		
11	家庭でテレビの視聴やゲームの時間を減らすよう努めていますか。	2.7	2.8
12	専用の携帯電話（スマホ等）を持たせていますか。（持たせている割合　%）	25.8%	28.8%
13	１２で「持たせている」場合、使い方について指導していますか。	3.4	3.5
14	インターネット（動画視聴など）はどのぐらいしていますか。 1回目  2回目  		

		平均値	
		1回目	2回目
15	インターネット（動画視聴など）をする時間は、どれぐらいですか。 1回目  2回目  		
16	家庭でいじめについて話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.0	3.1
17	家庭で不審者について話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.2	3.3
18	家庭で金銭（使い方等）について話題にしたり、考えたりする機会がありますか。	3.2	3.2

○回収率は、７１．３％（前回７２．５％）でした。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご回答をいただき、ありがとうございました。頂いたご意見や皆様の思いを今後の教育活動へ生かしていきます。

Ⅰ　学校について

○　前期から引き続き、学校の取組を保護者の皆様がしっかりと受け止めてくださり、一定の理解をしてくださっていることがわかります。今後も全職員が一丸となり、教育活動の充実を図って参ります。

○　項目ごとに見ると、質問項目４の「学校は健康でたくましい子どもの育成に力を入れていると思いますか」では、前回よりも平均値が0.1ポイント上がっています。これは学校全体で取り組んでいる、「元気」「しなやか」「へこたれない」を柱とした『レジリエンス教育』の一定の成果であると考えます。今後も、逆境に直面しても、それを克服し、その経験を乗り越えることで成長していく力を、学校全体で育んでいきます。

○　質問項目７の「ご家庭への情報提供」に関わっては、前期に引き続き高い評価をいただいています。今後も学校便りやホームページによるタイムリーな情報発信に努めて参ります。また、迅速で確実な連絡手段として、今後もメールでの連絡をさせていただく場合があります。保護者の皆様におかれましては、大変お手数をおかけしますが、メールの確認にご協力をお願いいたします。

○　また、自由記述でお寄せいただいたご意見の中では、「毎朝の学習の時間を再開してほしい」という声をいただきました。学校では今年度、９月から全校一斉に取り組む「けいほくタイム」を毎週水曜日の朝に行ってきました。月ごとに内容を変えながらの実施でしたが、子ども達の力の向上に各自につながっています。新年度も、毎日とはいかないものの、全校で計画的に取り組みを進めて参りたいと思います。

○　自由記述の中では、「運動会への期待」や「歌の活動を多くしてほしい」など、教育活動にかかわる具体的な声も寄せられています。報道などでご存知かと思いますが、新年度は新型コロナウイルスへの対応が大きく変わっていきそうです。国や道、そして帯広市から出される方針にしっかりと基づきながら、可能な限り教育活動が充実していくように努めて参ります。しかし、ウイルス自体がなくなるわけではありませんので、引き続き感染対策には気をつけながら、バランスのよい活動に心がけて参ります。

Ⅱ　家庭について

○　「あいさつ」については、前期よりも高い結果となりました。学校の取組だけではなく、家庭での働きかけも行っていただいていることの成果は、ここ最近の子ども達の姿にはっきりと表れてきています。校内に響く気持ちのいい子ども達の声は、自然と周りの人たちに笑顔を生むことにつながっています。これからも、学校と家庭とで歩調を合わせて子どもたちへの指導を継続し、よりよい生活習慣を身に付けさせていきたいです。

○　質問項目４「家庭でお子さんとじっくり話す機会」に関しても、前期よりもポイントが上がっています。子ども達の心の安定のために、今後もぜひご家庭で子ども達とじっくりと向き合う時間を大切にしていただければと思います。

○　質問項目6「家庭での学習習慣」については、ここ数年の本校の子ども達の課題でありますが、今回の結果は昨年度よりも0.1ポイント向上した前期の結果をさらに0.1ポイント上回る結果となっています。子供たちの意識の更なる向上はもちろん、ご家庭での継続した働きかけがあってからこそのことだと考えます。中学校や高等学校へ進学したときの大きな財産となる「学習習慣」をぜひ今のうちから身に付けさせてあげられるようにしていきたいです。

○　ゲームやインターネットをする頻度は、前期よりもやや増加している傾向が見られます。コロナ禍の影響が通いていることや、冬場を迎えて家庭で過ごす時間が増えていることとも関係があるかもしれません。現代社会を生きる子ども達ですので、こうしたメディアを完全に排除するというのは現実的ではありません。大切なのは適切な使い方を身に付け、うまく共存していくことです。毎日のようにインターネットやＳＮＳなどを通じたトラブルのニュースも目にします。学校での指導はもちろん継続していきますが、ご家庭でも子供たちの時間の使い方について話題にしていただき、より良い生活習慣が身に付いていくようご配慮をお願いします。

Ⅲ　その他

○　「先生方の関わり方のおかげで、自己肯定感が高くなり，学校は安心して楽しめる場所になっているので、本当に感謝しています」「スケートがとても楽しいようです。地域特有のスポーツなので活気づくといいいなと思います。「友達との関係性に悩む娘に毎回気付いてくれて、クラスの友達と良好な関係になるよう導いてくれていることに感謝です」と、学校の取組に対する温かかな声をたくさんいただきました。一方で、「自分の話を聞いてもらえずに決めつけられた、，その場を流されてしまったりすることがあるようです」「一人一人に時間をかけるのは大変難しいとお思いますが、先生と子どもだけの個人面談のような時間があるとよいのでは」といった声も寄せられています。その他にいただいたみなさんの声は、新年度の活動にしっかりと活かして参りますので、今後も皆様の多大なるお力添えをお願いいたします。